

平成26年産水陸稲の収穫量

— 水稲の10a当たり収量は536kg（作況指数101） —
収穫量（主食用）は788万2,000t

【調査結果の概要】

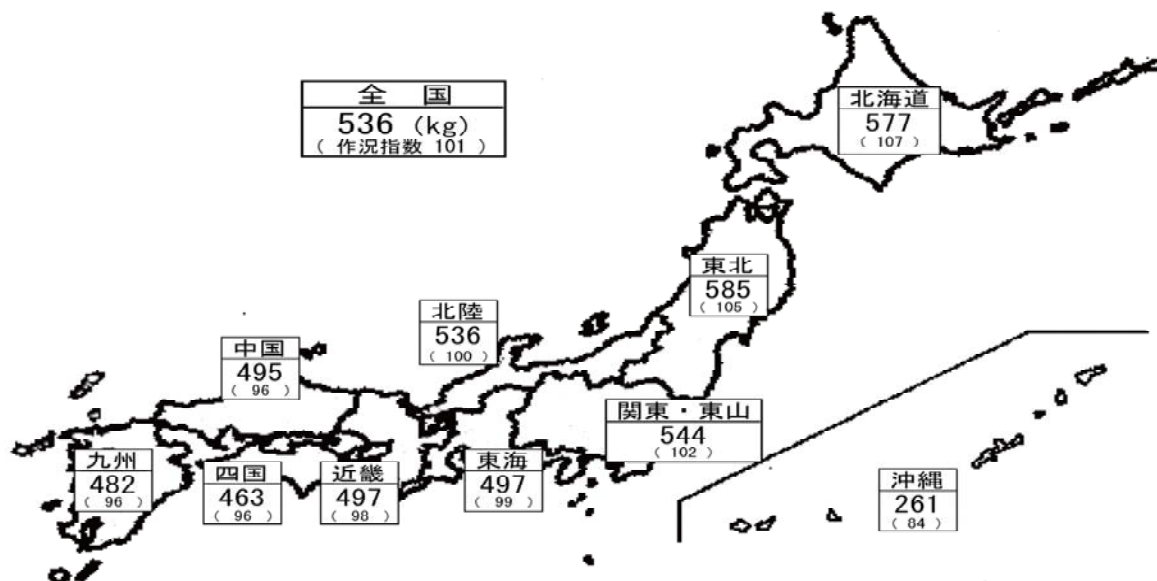
1 平成26年産水稲の作柄は、北海道から関東・東山では、全もみ数が総じて多かったことから作柄がおおむね平年並み以上となった一方、東海以西では、日照不足・低温や一部地域での病虫害等の影響で全もみ数及び登熟が平年を下回ったことから、全国の10a当たり収量は536kg（作況指数101）、収穫量（子実用）は843万5,000t（前年産対比98%）と見込まれる。

また、主食用作付面積に10a当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は、788万2,000tと見込まれる。

2 ふるい目幅別重量分布について全国平均でみると、1.85mmのふるい目より下を選別される玄米重量割合は4.2%と見込まれ、過去5か年平均値と比べて0.4%多くなっている。

3 平成26年産陸稲の作付面積（子実用）は1,410ha（前年産対比82%）で、収穫量（子実用）は3,630t（同85%）となった。

図1 平成26年産水稲の全国農業地域別10a当たり収量



- 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率である。
- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。

この統計調査結果の統計表は、政府統計の総合窓口（e-Stat）の「統計データ新着情報」で御覧いただけます。
【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

◎ 水稻調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産数量目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 農業災害補償法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水陸稲（子実用）作付面積及び収穫量の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水 稲						
	作 付 面 積 (子 実 用)	収 穫 量 (子実用)	作 付 面 積 (子 実 用)	10 a 当たり 収 穫 量	収 穫 量 (子 実 用)	10 a 当たり 平年収量	作況指数	参 考	
								主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)
	ha	t	ha	kg	t	kg		ha	t
昭和58年産	2,273,000	10,366,000	2,246,000	459	10,308,000	478	96	…	…
59	2,315,000	11,878,000	2,290,000	517	11,832,000	479	108	…	…
60	2,342,000	11,662,000	2,318,000	501	11,613,000	481	104	…	…
61	2,303,000	11,647,000	2,280,000	508	11,592,000	484	105	…	…
62	2,146,000	10,627,000	2,123,000	498	10,571,000	487	102	…	…
63	2,110,000	9,935,000	2,087,000	474	9,888,000	490	97	…	…
平成元	2,097,000	10,347,000	2,076,000	496	10,297,000	492	101	…	…
2	2,074,000	10,499,000	2,055,000	509	10,463,000	494	103	…	…
3	2,049,000	9,604,000	2,033,000	470	9,565,000	497	95	…	…
4	2,106,000	10,573,000	2,092,000	504	10,546,000	498	101	…	…
5	2,139,000	7,834,000	2,127,000	367	7,811,000	499	74	…	…
6	2,212,000	11,981,000	2,200,000	544	11,961,000	499	109	…	…
7	2,118,000	10,748,000	2,106,000	509	10,724,000	501	102	…	…
8	1,977,000	10,344,000	1,967,000	525	10,328,000	502	105	…	…
9	1,953,000	10,025,000	1,944,000	515	10,004,000	504	102	…	…
10	1,801,000	8,960,000	1,793,000	499	8,939,000	507	98	…	…
11	1,788,000	9,175,000	1,780,000	515	9,159,000	512	101	…	…
12	1,770,000	9,490,000	1,763,000	537	9,472,000	518	104	…	…
13	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	518	103	…	…
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	522	101	…	…
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	524	90	…	…
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	525	98	…	…
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	527	101	…	…
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	529	96	…	…
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	529	99	…	…
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	530	102	1,596,000	8,658,000
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	530	98	1,592,000	8,309,000
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	530	98	1,580,000	8,239,000
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	530	101	1,526,000	8,133,000
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	530	102	1,524,000	8,210,000
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	530	102	1,522,000	8,182,000
26（概数値）	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	530	101	1,474,000	7,882,000

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下同じ。）。

2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である（以下同じ。）。

3 「…」は事実不詳又は調査を欠くことを示している。

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10 a 当たり収量 及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている（23ページ【参考4】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移

		単位：%					
年 産	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
平成17年産	100.0	1.0	1.4	2.3	3.6	20.5	71.2
18	100.0	0.9	1.3	2.2	3.5	19.2	72.9
19	100.0	0.7	1.1	1.8	3.0	17.9	75.5
20	100.0	0.9	1.3	2.1	3.0	16.5	76.2
21	100.0	0.8	1.3	2.1	3.2	17.4	75.2
22	100.0	0.6	1.0	1.6	2.3	13.2	81.3
23	100.0	0.9	1.4	2.2	3.1	16.6	75.8
24	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26（概数値）	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
平 均 値	100.0	0.7	1.2	1.9	2.7	14.9	78.6
対平均差	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である（以下同じ。）。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

表 2 ふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年 産		1.70mm 選 別	1.75mm 選 別	1.80mm 選 別	1.85mm 選 別	1.90mm 選 別	2.00mm 選 別
平成17年産	10 a 当たり収量（kg）	532	527	519	507	488	379
18	10 a 当たり収量（kg）	507	502	496	485	467	370
19	10 a 当たり収量（kg）	522	518	513	503	488	394
20	10 a 当たり収量（kg）	543	538	531	520	503	414
21	10 a 当たり収量（kg）	522	518	511	500	483	393
22	10 a 当たり収量（kg）	522	519	514	505	493	424
23	10 a 当たり収量（kg）	533	528	521	509	492	404
24	10 a 当たり収量（kg）	540	537	531	523	511	441
	収 穫 量（t）	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25	10 a 当たり収量（kg）	539	535	528	517	503	425
	収 穫 量（t）	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26 （概数値）	10 a 当たり収量（kg）	536	532	524	513	499	420
	収 穫 量（t）	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
	対 前 年 比（%）	98	98	98	98	98	98

注：1 ふるい目幅別の収穫量（子実用）については、平成24年産より集計・公表を行っている。

2 ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、全国の10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。

3 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである（以下同じ。）。

【調査結果】

1 作柄概況

(1) 水 稲（統計表10、11ページ参照）

ア 平成26年産水稻の全国農業地域別の作柄は、北海道では、生育期間を通して天候に恵まれたことにより、全もみ数がやや多く、病虫害等の被害が少なかったことから、10 a 当たり収量は577kg（作況指数107）となった。

東北から関東・東山では、田植期以降7月にかけておおむね天候に恵まれ、全もみ数が総じて多いないしやや多いとなっていることから、8月の日照不足等により登熟が平年を下回っている地域がみられるものの、東北の10 a 当たり収量は585kg（同105）、北陸は536kg（同100）、関東・東山は544kg（同102）となった。

東海以西では、6月以降断続的に低温・日照不足傾向となったこと等により、全もみ数が総じて平年並みないしやや少ないとなっていることに加えて、病虫害等の被害が拡大している地域もみられ登熟が総じて平年を下回って推移していることから、東海の10 a 当たり収量は497kg（同99）、近畿は497kg（同98）、中国は495kg（同96）、四国は463kg（同96）、九州は482kg（同96）となった。

沖縄県は、台風の影響等により261kg（同84）が見込まれる。

この結果、全国の10 a 当たり予想収量は536kg（同101）が見込まれる。

イ 以上の結果、収穫量（子実用）は843万5,000 tが見込まれる。

また、主食用作付面積に10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は788万2,000 tが見込まれる。

(2) 陸 稲（統計表11ページ参照）

平成26年産陸稲の作柄は、主産県である茨城県及び栃木県において、おおむね天候に恵まれたことから、全国の10 a 当たり収量は257kg（平均収量対比107%）となった。

表 3 平成26年産水陸稲の作付面積及び収穫量（全国農業地域別）

全国農業地域	水 陸 稲 計		水 稲						参 考	
			作 付 面 積 (子 実 用) ①	10 a 当 たり 収 穫 量 ②	収 穫 量 (子 実 用) ③＝①×②	10 a 当 たり 平 年 収 量 ④	作 況 指 数 ⑤＝②／④			
	作 付 面 積 (子 実 用)	収 穫 量 (子 実 用)						主 食 用 作 付 面 積 ⑥	収 穫 量 (主 食 用) ⑦＝⑥×②	
	ha	t	ha	kg	t	kg		ha	t	
全 国	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	530	101	1,474,000	7,882,000	
北 海 道	111,000	640,500	111,000	577	640,500	537	107	103,500	597,200	
東 北	402,500	2,354,000	402,500	585	2,354,000	559	105	361,100	2,109,000	
北 陸	212,500	1,139,000	212,500	536	1,139,000	534	100	190,000	1,019,000	
関 東・東 山	294,200	1,598,000	292,800	544	1,594,000	535	102	279,800	1,524,000	
東 海	99,700	495,100	99,700	497	495,100	503	99	97,500	483,600	
近 畿	108,000	537,100	108,000	497	537,100	509	98	104,500	519,900	
中 国	112,600	556,900	112,600	495	556,900	517	96	108,700	536,600	
四 国	55,300	256,200	55,300	463	256,200	484	96	54,500	253,000	
九 州	178,200	858,800	178,200	482	858,800	502	96	173,700	837,300	
沖 縄	860	2,240	860	261	2,240	309	84	860	2,240	

注： 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため表頭の計算は一致しない場合がある。

2 水稻の被害概況（統計表14ページ参照）

平成26年産水稻の被害を被害種類別にみると、日照不足が最も大きく（被害総量に占める割合40%）、次いでいもち病（同17%）、風水害（同13%）となっている。

表 4 平成26年産水稻の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	
		実数	構成比
	ha	t	%
総数	3,268,000	594,500	100
うち気象被害	1,737,000	342,200	58
風水害	348,800	75,800	13
干害	3,740	1,380	0
冷害	50,700	11,300	2
日照不足	1,217,000	239,500	40
高温障害	77,300	5,800	1
その他	39,200	8,390	1
うち病害	910,100	172,600	29
いもち病	383,300	102,600	17
紋枯病	258,400	40,100	7
その他	268,400	29,900	5
うち虫害	508,600	55,400	9
ニカメイチュウ	60,800	5,940	1
ウンカ	96,800	23,900	4
カメムシ	104,700	10,400	2
その他	246,300	15,200	3

注：1 被害面積は、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している（14ページの統計表3について同じ。）。

2 気象被害のその他は、ひょう害等である。

3 病害のその他は、胡麻葉枯病、もみ枯細菌病等である。

4 虫害のその他は、イネミズゾウムシ、コブノメイガ等である。

3 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用） （参考16～20ページ参照）

ふるい目幅別重量分布状況を全国農業地域別にみると、北海道、東北及び北陸では、総じて全もみ数が多かったことにより登熟が平年を下回っていることから、1.85mmのふるい目より下に選別される玄米の割合（以下「1.85mm下の割合」という。）が過去5か年平均値（以下「平均値」という。）に比べて、それぞれ0.2%、0.5%、0.2%多くなっている。

関東・東山では、登熟が平年並みに推移した地域があり、1.85mm下の割合が平均値に比べて0.3%少なくなっている。

一方、東海以西では、日照不足・低温等により登熟が平年を下回っていることから、東海で1.85mm下の割合が平均値に比べて0.9%、近畿は同0.5%、中国は同1.1%、四国は同1.0%、九州は同1.3%多くなっている。

以上の結果、全国では、1.85mm下の割合が平均値に比べて0.4%多くなっている。

表5 平成26年産水稻のふるい目幅別重量分布状況（全国農業地域別）

全 国 農 業 地 域	区 分	計	ふ る い 目 幅					
			1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
全 国	重 量 割 合（％）	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
	平 均 値	100.0	0.7	1.2	1.9	2.7	14.9	78.6
	対 平 均 差	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2
北 海 道	重 量 割 合（％）	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	9.3	85.5
	平 均 値	100.0	0.6	1.0	1.5	2.1	13.1	81.7
	対 平 均 差	0.0	0.1	0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 3.8	3.8
東 北	重 量 割 合（％）	100.0	0.6	1.1	1.5	2.1	11.4	83.3
	平 均 値	100.0	0.5	0.8	1.4	2.1	12.1	83.1
	対 平 均 差	0.0	0.1	0.3	0.1	0.0	△ 0.7	0.2
北 陸	重 量 割 合（％）	100.0	0.6	1.2	1.5	2.1	12.8	81.8
	平 均 値	100.0	0.6	1.0	1.5	2.0	12.9	82.0
	対 平 均 差	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.2
関 東・東 山	重 量 割 合（％）	100.0	0.7	1.3	2.1	3.1	18.5	74.3
	平 均 値	100.0	0.8	1.3	2.3	3.3	19.2	73.1
	対 平 均 差	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.7	1.2
東 海	重 量 割 合（％）	100.0	0.9	1.5	2.1	2.6	14.1	78.8
	平 均 値	100.0	0.9	1.1	1.6	2.6	13.2	80.6
	対 平 均 差	0.0	0.0	0.4	0.5	0.0	0.9	△ 1.8
近 畿	重 量 割 合（％）	100.0	1.0	1.7	2.3	2.7	14.7	77.6
	平 均 値	100.0	0.9	1.4	2.2	2.7	13.7	79.1
	対 平 均 差	0.0	0.1	0.3	0.1	0.0	1.0	△ 1.5
中 国	重 量 割 合（％）	100.0	1.0	1.6	2.2	2.5	14.4	78.3
	平 均 値	100.0	0.8	1.2	1.7	2.3	12.4	81.6
	対 平 均 差	0.0	0.2	0.4	0.5	0.2	2.0	△ 3.3
四 国	重 量 割 合（％）	100.0	1.3	2.0	2.9	4.1	20.6	69.1
	平 均 値	100.0	1.0	1.7	2.5	3.8	17.9	73.1
	対 平 均 差	0.0	0.3	0.3	0.4	0.3	2.7	△ 4.0
九 州	重 量 割 合（％）	100.0	1.4	2.4	3.4	4.5	21.9	66.4
	平 均 値	100.0	1.1	2.0	2.8	4.4	20.7	69.0
	対 平 均 差	0.0	0.3	0.4	0.6	0.1	1.2	△ 2.6

表6 平成26年産水稻のふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）
（全国農業地域別）

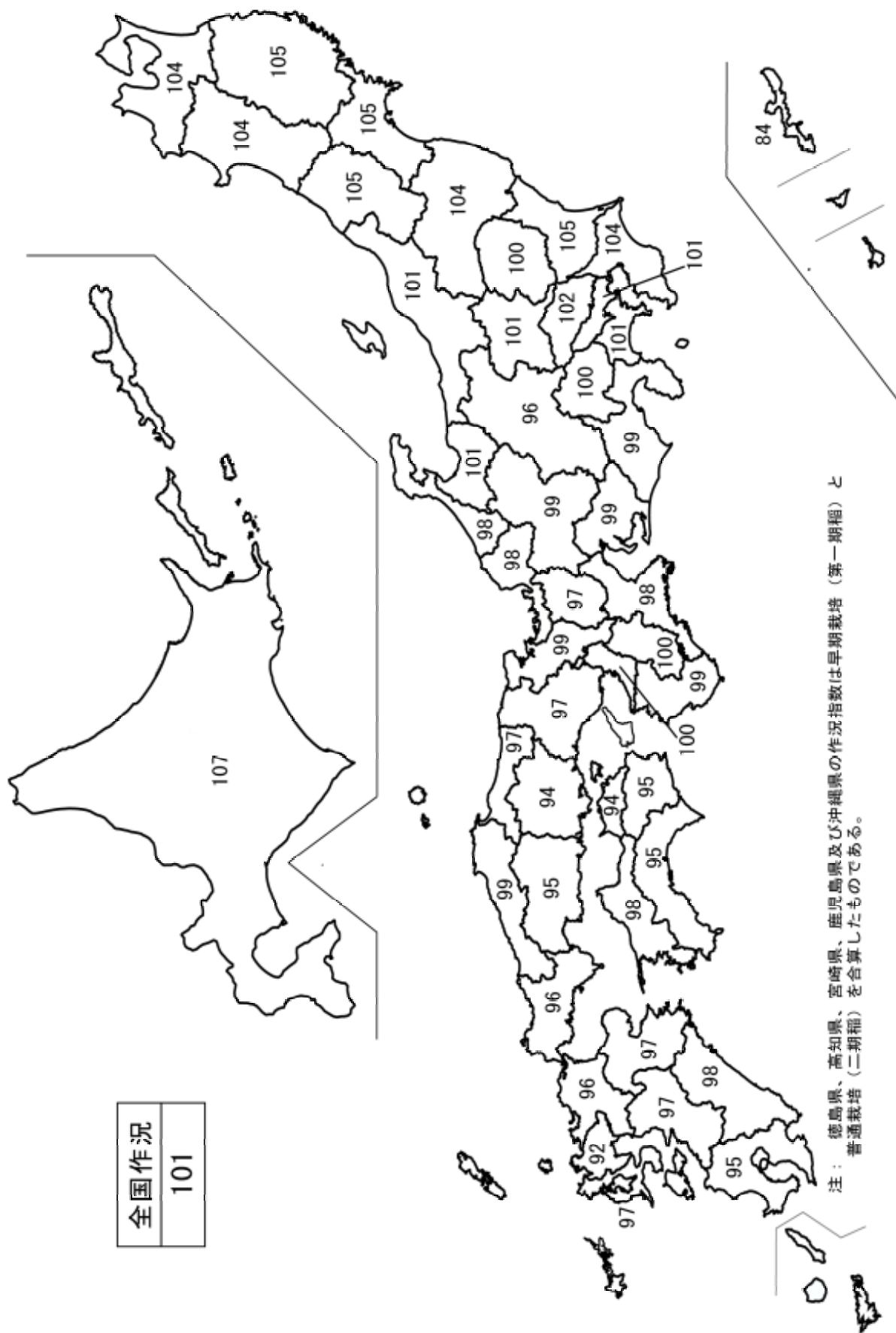
全 国 農業地域	区 分	ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量(子実用)					
		1.70mm 選別	1.75mm 選別	1.80mm 選別	1.85mm 選別	1.90mm 選別	2.00mm 選別
全 国	10 a 当たり収量 (kg)	536	532	524	513	499	420
	収穫量 (子実用) (t)	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
北 海 道	10 a 当たり収量 (kg)	577	573	566	558	547	493
	収穫量 (子実用) (t)	640,500	636,000	628,300	619,400	607,200	547,600
東 北	10 a 当たり収量 (kg)	585	581	575	566	554	487
	収穫量 (子実用) (t)	2,354,000	2,340,000	2,314,000	2,279,000	2,229,000	1,961,000
北 陸	10 a 当たり収量 (kg)	536	533	526	518	507	438
	収穫量 (子実用) (t)	1,139,000	1,132,000	1,118,000	1,101,000	1,077,000	931,700
関東・東山	10 a 当たり収量 (kg)	544	540	533	522	505	404
	収穫量 (子実用) (t)	1,594,000	1,583,000	1,562,000	1,529,000	1,479,000	1,184,000
東 海	10 a 当たり収量 (kg)	497	493	485	475	462	392
	収穫量 (子実用) (t)	495,100	490,600	483,200	472,800	459,900	390,100
近 畿	10 a 当たり収量 (kg)	497	492	484	472	459	386
	収穫量 (子実用) (t)	537,100	531,700	522,600	510,200	495,700	416,800
中 国	10 a 当たり収量 (kg)	495	490	482	471	459	388
	収穫量 (子実用) (t)	556,900	551,300	542,400	530,200	516,200	436,100
四 国	10 a 当たり収量 (kg)	463	457	448	434	415	320
	収穫量 (子実用) (t)	256,200	252,900	247,700	240,300	229,800	177,000
九 州	10 a 当たり収量 (kg)	482	475	464	447	426	320
	収穫量 (子実用) (t)	858,800	846,800	826,200	797,000	758,300	570,200

表7 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布（全国農業地域別）
【平成26年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％							
区 分	合計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以上
全国農業地域							
全 国	100.0	0.3	2.4	24.7	38.5	32.9	1.2
北 海 道	100.0	－	－	3.0	13.9	73.8	9.3
東 北	100.0	－	－	0.5	18.8	80.7	0.0
北 陸	100.0	－	0.2	1.6	36.4	60.4	1.4
関東・東山	100.0	0.6	5.7	44.5	46.8	2.1	0.3
東 海	100.0	0.1	0.1	30.5	56.8	12.3	0.2
近 畿	100.0	1.0	5.0	42.7	33.4	15.0	2.9
中 国	100.0	－	0.3	11.3	81.2	6.5	0.7
四 国	100.0	0.4	8.9	71.8	18.9	－	－
九 州	100.0	0.5	3.7	42.7	45.6	7.4	0.1

注：この表は水稻作況標本（基準）筆農家が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

図2 全国・都道府県別作況指数



【統計表】

統計表一覧

ページ

- 1 平成26年産水陸稲の作付面積及び収穫量・・・・・・・・・・・・・10
- 2 平成26年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）・・・・・・・・・12
- 3 平成26年産水稻の被害面積及び被害量・・・・・・・・・・・・・14

利用上の注意

- 1 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入 し ない
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した後（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は以下のとおりである。
「0」： 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）
「－」： 事実のないもの
「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「△」： 負数又は減少したもの
「nc」： 計算不能
- 3 秘匿方法について
統計調査結果について、生産者数が2以下の場合には調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

1 平成26年産水陸稲の作付面積及び収穫量

全 国 都 道 府 県	水 陸 稲 計		水				
	作 付 面 積 (子 実 用)	収 穫 量 (子 実 用)	作 付 面 積 (子 実 用) ①	10 a 当 たり 収 量 ②	収 穫 量 (子 実 用) ③=①×②	10 a 当 たり 平 年 収 量 ④	作 況 指 数 ⑤=②/④
	ha	t	ha	kg	t	kg	
全 国 (1)	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	530	101
北 海 道 (2)	111,000	640,500	111,000	577	640,500	537	107
青 森 (3)	48,600	296,500	48,600	610	296,500	584	104
岩 手 (4)	55,000	309,100	55,000	562	309,100	533	105
宮 城 (5)	71,100	397,400	71,100	559	397,400	530	105
秋 田 (6)	91,700	546,500	91,700	596	546,500	573	104
山 形 (7)	67,900	423,000	67,900	623	423,000	594	105
福 島 (8)	68,200	381,900	68,200	560	381,900	537	104
茨 城 (9)	75,600	412,000	74,700	548	409,400	522	105
栃 木 (10)	64,300	344,700	63,900	538	343,800	540	100
群 馬 (11)	17,300	86,500	17,300	500	86,500	494	101
埼 玉 (12)	34,400	172,300	34,400	501	172,300	490	102
千 葉 (13)	60,200	336,000	60,200	558	335,900	535	104
東 京 (14)	162	666	159	416	661	411	101
神 奈 川 (15)	3,150	15,700	3,140	500	15,700	493	101
新 潟 (16)	120,100	656,900	120,100	547	656,900	540	101
富 山 (17)	39,500	213,700	39,500	541	213,700	537	101
石 川 (18)	26,600	135,100	26,600	508	135,100	519	98
福 井 (19)	26,200	133,600	26,200	510	133,600	519	98
山 梨 (20)	5,090	27,800	5,090	547	27,800	547	100
長 野 (21)	33,900	202,400	33,900	597	202,400	621	96
岐 阜 (22)	24,100	116,200	24,100	482	116,200	488	99
静 岡 (23)	16,800	86,400	16,800	514	86,400	521	99
愛 知 (24)	29,300	147,700	29,300	504	147,700	507	99
三 重 (25)	29,500	144,800	29,500	491	144,800	500	98
滋 賀 (26)	33,000	165,700	33,000	502	165,700	518	97
京 都 (27)	15,200	77,100	15,200	507	77,100	511	99
大 阪 (28)	5,550	27,500	5,550	495	27,500	495	100
兵 庫 (29)	37,900	184,600	37,900	487	184,600	504	97
奈 良 (30)	9,060	46,600	9,060	514	46,600	513	100
和 歌 山 (31)	7,230	35,600	7,230	492	35,600	495	99
鳥 取 (32)	13,600	67,700	13,600	498	67,700	514	97
島 根 (33)	18,600	93,600	18,600	503	93,600	509	99
岡 山 (34)	32,600	160,700	32,600	493	160,700	526	94
広 島 (35)	25,600	127,200	25,600	497	127,200	523	95
山 口 (36)	22,300	107,700	22,300	483	107,700	504	96
徳 島 (37)	13,200	59,700	13,200	452	59,700	474	95
早 期 栽 培 (38)	...	...	5,200	448	23,300	463	97
普 通 栽 培 (39)	...	...	8,020	454	36,400	480	95
香 川 (40)	14,400	67,400	14,400	468	67,400	499	94
愛 媛 (41)	15,000	73,500	15,000	490	73,500	498	98
高 知 (42)	12,700	55,600	12,700	438	55,600	460	95
早 期 栽 培 (43)	...	...	7,400	470	34,800	481	98
普 通 栽 培 (44)	...	...	5,330	393	20,900	430	91
福 岡 (45)	37,500	179,300	37,500	478	179,300	499	96
佐 賀 (46)	25,600	122,900	25,600	480	122,900	522	92
長 崎 (47)	13,200	61,100	13,200	463	61,100	478	97
熊 本 (48)	37,500	187,500	37,500	500	187,500	515	97
大 分 (49)	22,900	112,000	22,900	489	112,000	503	97
宮 崎 (50)	18,600	90,400	18,600	486	90,400	497	98
早 期 栽 培 (51)	...	...	7,820	488	38,200	480	102
普 通 栽 培 (52)	...	...	10,800	485	52,400	511	95
鹿 児 島 (53)	22,900	105,600	22,900	461	105,600	483	95
早 期 栽 培 (54)	...	...	5,320	455	24,200	443	103
普 通 栽 培 (55)	...	...	17,600	463	81,500	495	94
沖 縄 (56)	860	2,240	860	261	2,240	309	84
第 一 期 稲 (57)	...	...	586	325	1,900	370	88
第 二 期 稲 (58)	...	...	274	125	343	180	69

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。

3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

稲		陸 稲				
参 考		作 付 面 積 (子 実 用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子 実 用)	(参 考) 10 a 当たり 平均収量 対 比	
主食用 作付面積 ⑥	収 穫 量 (主 食 用) ⑦=⑥×②					
ha	t	ha	kg	t	%	
1, 474, 000	7, 882, 000	1, 410	257	3, 630	107	(1)
103, 500	597, 200	—	—	—	nc	(2)
42, 200	257, 400	5	246	12	97	(3)
51, 200	287, 700	1	185	2	96	(4)
67, 900	379, 600	—	—	—	—	(5)
76, 000	453, 000	0	203	1	102	(6)
61, 100	380, 700	x	x	x	x	(7)
62, 600	350, 600	3	185	6	111	(8)
72, 300	396, 200	956	267	2, 550	109	(9)
58, 300	313, 700	361	249	899	105	(10)
15, 900	79, 500	13	162	21	99	(11)
33, 900	169, 800	12	147	18	94	(12)
58, 300	325, 300	39	206	80	114	(13)
159	661	3	161	5	130	(14)
3, 140	15, 700	11	113	12	67	(15)
105, 300	576, 000	3	230	7	96	(16)
35, 700	193, 100	—	—	—	nc	(17)
24, 300	123, 400	—	—	—	nc	(18)
24, 700	126, 000	—	—	—	nc	(19)
5, 040	27, 600	—	—	—	nc	(20)
32, 800	195, 800	—	—	—	nc	(21)
23, 500	113, 300	—	—	—	—	(22)
16, 600	85, 300	1	211	2	97	(23)
28, 400	143, 100	—	—	—	—	(24)
28, 900	141, 900	x	x	x	x	(25)
31, 300	157, 100	—	—	—	nc	(26)
14, 900	75, 500	—	—	—	—	(27)
5, 540	27, 400	—	—	—	nc	(28)
36, 500	177, 800	—	—	—	nc	(29)
9, 040	46, 500	—	—	—	nc	(30)
7, 230	35, 600	—	—	—	nc	(31)
13, 000	64, 700	—	—	—	nc	(32)
18, 200	91, 500	—	—	—	nc	(33)
31, 100	153, 300	—	—	—	nc	(34)
24, 800	123, 300	—	—	—	nc	(35)
21, 500	103, 800	—	—	—	nc	(36)
12, 800	57, 900	—	—	—	—	(37)
...	...	—	—	—	nc	(38)
...	...	—	—	—	nc	(39)
14, 200	66, 500	—	—	—	nc	(40)
14, 900	73, 000	—	—	—	nc	(41)
12, 700	55, 600	—	—	—	nc	(42)
...	...	—	—	—	nc	(43)
...	...	—	—	—	nc	(44)
36, 900	176, 400	—	—	—	nc	(45)
25, 300	121, 400	—	—	—	nc	(46)
13, 200	61, 100	x	x	x	x	(47)
36, 100	180, 500	0	147	1	99	(48)
22, 700	111, 000	0	196	1	101	(49)
17, 400	84, 600	1	201	3	95	(50)
...	...	...	...	...	nc	(51)
...	...	...	...	...	nc	(52)
22, 200	102, 300	4	176	7	78	(53)
...	...	...	...	...	nc	(54)
...	...	...	...	...	nc	(55)
860	2, 240	—	—	—	nc	(56)
...	...	—	—	—	nc	(57)
...	...	—	—	—	nc	(58)

4 「(参考) 10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量(原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10 a 当たり収量の比率である。

2 平成26年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）

全 都 道 府 県		1 ㎡ 当 た り 株 数		1 株 当 た り 有 効 穂 数		1 ㎡ 当 た り 有 効 穂 数		1 穂 当 た り も み 数		1 ㎡ 当 た り も み 数		千 も み 当 た り 収 量	
		本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比
		株	%	本	%	本	%	粒	%	百粒	%	g	%
全 国 (1)		17.6	97	23.5	106	414	104	73.7	99	305	102	18.0	98
北 海 道 (2)		22.4	100	27.2	110	610	110	59.3	95	362	105	16.4	101
青 森 (3)		19.8	94	22.5	113	446	106	80.7	102	360	108	17.3	96
岩 手 (4)		18.0	96	25.7	112	463	107	67.4	101	312	109	18.4	97
宮 城 (5)		17.6	97	25.7	108	453	104	67.5	102	306	107	18.6	98
秋 田 (6)		19.3	100	23.8	106	460	106	72.6	99	334	105	18.2	98
山 形 (7)		19.5	99	26.4	112	514	111	66.1	97	340	108	18.7	97
福 島 (8)		17.4	97	23.9	108	415	105	76.1	101	316	106	18.1	98
茨 城 (9)		16.3	96	23.6	106	385	102	82.1	104	316	106	17.7	99
栃 木 (10)		17.3	98	20.1	102	347	99	84.7	100	294	99	18.6	100
群 馬 (11)		17.5	95	21.0	108	367	103	78.7	99	289	102	17.6	98
埼 玉 (12)		16.9	99	22.1	105	374	104	78.1	101	292	105	17.5	98
千 葉 (13)		16.3	98	23.7	105	386	102	78.5	101	303	103	18.7	101
東 京 (14)		…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc
神 奈 川 (15)		17.2	98	20.0	103	344	101	81.4	101	280	102	18.1	99
新 潟 (16)		16.9	101	23.0	108	388	109	79.1	97	307	105	18.2	96
富 山 (17)		18.7	100	19.5	102	365	102	78.4	101	286	103	19.3	97
石 川 (18)		17.6	97	22.0	103	388	100	73.7	99	286	100	18.1	98
福 井 (19)		17.8	98	22.7	105	404	103	72.3	100	292	103	17.8	95
山 梨 (20)		17.6	98	23.6	108	415	105	72.8	95	302	100	18.3	101
長 野 (21)		18.1	95	23.9	109	432	103	77.5	98	335	101	18.2	95
岐 阜 (22)		16.4	99	22.3	105	365	103	73.4	98	268	101	18.4	98
静 岡 (23)		17.5	96	22.0	108	385	104	73.2	97	282	101	18.6	98
愛 知 (24)		17.4	99	22.2	103	387	102	73.4	97	284	100	18.1	100
三 重 (25)		16.3	94	23.8	110	388	103	74.0	98	287	101	17.4	97
滋 賀 (26)		16.9	97	22.9	106	387	102	79.6	101	308	103	16.6	94
京 都 (27)		16.7	98	21.3	106	355	104	79.2	97	281	101	18.3	98
大 阪 (28)		16.8	99	21.8	103	366	103	79.0	98	289	101	17.4	99
兵 庫 (29)		16.3	97	20.8	103	339	100	78.2	98	265	97	18.8	99
奈 良 (30)		16.1	94	23.0	110	370	103	78.4	95	290	98	18.0	102
和 歌 山 (31)		16.4	95	22.6	107	370	101	77.8	101	288	102	17.3	97
鳥 取 (32)		16.6	99	22.5	106	374	105	73.0	98	273	103	18.5	94
島 根 (33)		16.7	97	21.3	107	356	103	80.3	103	286	106	18.0	94
岡 山 (34)		15.5	95	22.6	106	350	101	80.0	99	280	100	17.9	94
広 島 (35)		16.0	96	23.7	108	379	104	75.7	96	287	100	17.9	95
山 口 (36)		16.5	96	21.4	104	353	101	76.8	96	271	97	18.2	99
徳 島 (37)		16.0	95	23.9	107	383	101	74.2	97	284	99	16.3	98
香 川 (38)		16.0	95	23.6	103	377	97	72.9	98	275	95	17.5	99
愛 媛 (39)		15.2	96	23.8	106	361	102	76.7	99	277	101	18.0	97
高 知 (40)		14.6	96	24.9	104	363	100	68.0	95	247	95	18.5	101
福 岡 (41)		16.5	96	21.9	100	361	96	77.0	99	278	95	17.5	100
佐 賀 (42)		17.1	96	22.4	98	383	94	73.9	100	283	94	17.6	100
長 崎 (43)		16.6	93	21.6	101	359	94	74.4	100	267	95	17.7	101
熊 本 (44)		15.9	98	24.0	100	382	98	75.1	98	287	97	17.8	101
大 分 (45)		15.7	95	22.7	102	357	98	81.2	101	290	99	17.1	97
宮 崎 (46)		17.0	97	23.5	98	400	96	70.0	101	280	97	17.6	99
鹿 児 島 (47)		17.8	99	21.2	96	378	95	70.9	98	268	94	17.6	101
沖 縄 (48)		…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc

注：1 対平年比とは、過年次の作況標本筆結果から作成した各収量構成要素（1㎡当たり株数等）の平年値との対比である。

2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県については作期別（普通期栽培・早期栽培）の平均値である。

粗粒 玄歩 米合		玄粒 玄歩 米合		玄千 粒 米重		10 a 当 た り 粗 玄 米 重		玄歩 米 重合		10 a 当 た り 玄 米 重		
本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	
%	%	%	%	g	%	kg	%	%	%	kg	%	
87.9	99	94.4	99	21.7	101	564	101	97.2	99	548	101	(1)
80.4	102	93.5	97	21.9	101	614	107	96.9	99	595	106	(2)
83.1	97	93.6	98	22.2	101	641	105	97.0	99	622	104	(3)
89.7	98	94.3	98	21.7	100	591	106	97.0	99	573	105	(4)
90.8	99	95.7	99	21.4	100	584	106	97.6	99	570	105	(5)
86.8	97	95.5	99	21.9	102	622	104	97.7	99	608	104	(6)
91.2	99	95.5	99	21.5	100	650	106	97.8	99	636	105	(7)
88.6	100	94.3	98	21.6	100	589	105	96.9	99	571	104	(8)
88.6	98	95.4	100	20.9	100	575	105	97.2	100	559	105	(9)
93.2	101	94.5	99	21.2	100	563	99	97.3	100	548	99	(10)
87.9	98	92.5	100	21.7	101	533	101	95.7	100	510	101	(11)
89.4	99	93.5	99	20.9	100	530	103	96.4	100	511	103	(12)
89.8	98	97.1	101	21.5	101	576	103	98.6	101	568	104	(13)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(14)
91.8	101	92.6	98	21.3	101	529	102	95.8	99	507	101	(15)
88.9	97	95.2	98	21.5	100	573	102	97.6	99	559	101	(16)
91.6	99	96.2	98	21.9	100	564	101	98.0	99	553	100	(17)
85.3	97	96.3	99	22.0	101	528	98	97.9	99	517	98	(18)
88.4	98	94.6	98	21.3	99	535	99	97.2	99	520	98	(19)
93.0	103	93.2	98	21.1	100	573	101	96.5	99	553	100	(20)
90.1	98	93.7	98	21.6	100	632	98	96.5	99	610	97	(21)
85.1	99	95.2	99	22.7	100	504	99	97.6	100	492	99	(22)
87.6	99	95.1	98	22.3	101	539	100	97.2	99	524	99	(23)
85.9	100	95.9	100	22.0	100	525	100	97.9	100	514	99	(24)
87.8	100	93.3	98	21.3	100	520	99	96.2	99	500	98	(25)
84.7	98	92.0	98	21.3	98	537	99	95.3	98	512	97	(26)
89.0	99	94.4	98	21.8	100	529	100	97.4	99	515	99	(27)
88.2	100	92.9	98	21.3	101	524	101	96.2	99	504	100	(28)
89.4	99	94.5	99	22.2	102	515	98	96.7	99	498	97	(29)
85.2	98	96.8	102	21.8	102	534	99	97.8	101	522	100	(30)
84.4	97	93.8	100	21.8	100	515	99	96.7	100	498	99	(31)
87.5	95	94.6	98	22.4	100	521	97	97.1	99	506	97	(32)
85.3	95	95.5	99	22.1	100	529	100	97.5	99	516	99	(33)
85.7	95	93.8	98	22.2	100	516	94	96.9	99	500	93	(34)
85.7	97	95.1	99	22.0	100	528	96	97.3	99	514	95	(35)
88.9	101	94.2	99	21.7	99	508	97	96.9	99	492	96	(36)
83.8	100	93.3	98	20.8	100	480	97	96.3	99	462	96	(37)
91.6	101	91.3	98	20.9	100	507	95	94.7	99	480	94	(38)
91.3	100	93.7	98	21.0	99	517	99	96.3	99	498	98	(39)
90.3	100	96.4	100	21.3	100	467	96	97.9	100	457	96	(40)
87.8	102	91.8	99	21.7	100	511	96	95.3	99	487	95	(41)
88.7	101	92.0	99	21.6	100	522	94	95.4	99	498	94	(42)
88.8	103	94.5	100	21.1	98	489	96	96.7	100	473	95	(43)
88.2	100	93.7	100	21.6	101	531	98	96.4	100	512	97	(44)
86.9	98	92.5	99	21.3	100	520	96	95.6	99	497	95	(45)
88.2	101	94.7	100	21.1	100	510	97	96.9	100	494	96	(46)
85.4	99	94.8	100	21.8	102	489	96	96.7	100	473	95	(47)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(48)

3 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

3 平成26年産水稻の被害面積及び被害量

全 国 都道府県	総 数		気 象 被 害		風 水 害		病 害		虫 害	
					被害面積	被 害 量				
	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
全 国	3,268,000	594,500	1,737,000	342,200	348,800	75,800	910,100	172,600	508,600	55,400
北 海 道	171,300	11,700	98,700	8,140	15,900	1,250	59,400	2,930	10,800	435
青 森	71,400	10,500	35,400	4,590	6,930	359	25,200	5,360	8,310	422
岩 手	70,600	15,000	47,700	7,130	3,620	1,330	20,700	7,560	1,230	76
宮 城	100,800	19,000	60,000	13,300	6,370	2,540	26,000	3,320	9,950	650
秋 田	166,400	27,000	107,500	18,300	15,800	2,380	38,800	7,710	19,300	949
山 形	126,700	18,100	69,800	12,200	6,190	1,460	24,900	4,410	25,500	1,260
福 島	110,900	17,300	63,700	8,800	9,800	1,870	26,100	6,760	18,100	1,210
茨 城	77,600	19,600	31,600	4,680	13,900	2,800	24,400	10,600	19,900	3,690
栃 木	147,400	29,200	78,000	20,500	5,000	1,650	45,800	7,560	19,700	850
群 馬	28,300	8,340	8,530	3,960	2,030	759	11,400	3,260	5,120	633
埼 玉	72,100	9,130	23,100	3,960	3,350	826	26,100	3,460	21,600	1,610
千 葉	59,100	9,420	40,500	5,490	11,500	1,660	9,780	2,710	5,820	678
東 京	384	25	267	14	13	3	48	7	29	1
神 奈 川	9,880	717	3,620	160	476	55	4,860	479	741	28
新 潟	209,200	27,900	147,500	23,300	27,300	9,880	34,700	3,410	21,800	832
富 山	74,200	4,290	59,400	3,120	19,800	1,050	7,460	384	5,620	232
石 川	41,100	6,750	29,900	5,400	3,100	760	6,790	650	3,920	273
福 井	50,700	7,070	36,300	5,070	10,100	1,450	6,150	864	7,740	380
山 梨	5,680	1,600	2,300	580	255	100	1,930	720	980	160
長 野	114,800	20,600	65,000	16,000	5,050	1,860	19,800	2,470	22,600	1,460
岐 阜	49,700	9,380	19,800	3,240	3,160	1,270	19,600	4,480	7,250	844
静 岡	49,600	6,380	21,100	2,930	4,860	858	14,200	1,650	11,800	1,140
愛 知	84,300	9,450	41,200	5,860	4,550	1,120	16,600	1,930	21,300	1,290
三 重	74,100	13,100	41,000	8,100	11,900	3,420	17,700	3,190	10,200	940
滋 賀	98,800	17,100	46,400	8,060	16,900	2,590	30,400	7,150	19,400	1,180
京 都	28,800	5,270	17,000	3,700	4,600	1,500	4,850	445	5,590	482
大 阪	12,400	2,210	5,780	511	220	10	2,650	850	2,300	651
兵 庫	91,400	15,900	49,300	9,770	11,800	2,500	19,800	3,220	18,700	1,990
奈 良	16,900	3,360	6,620	628	272	31	7,280	2,040	2,650	433
和 歌 山	16,600	2,760	5,000	961	568	131	7,470	1,240	3,060	353
鳥 取	27,400	7,060	14,200	4,230	560	30	10,900	2,320	1,310	62
島 根	31,600	6,940	21,000	4,110	2,290	826	8,020	1,760	1,290	326
岡 山	75,000	24,700	36,000	15,800	3,330	968	25,400	6,590	11,600	1,750
広 島	64,100	16,300	30,100	8,170	4,290	1,140	24,900	5,170	6,700	1,350
山 口	51,400	11,200	26,900	6,950	4,580	392	15,500	2,670	6,140	934
徳 島	56,100	11,100	26,400	7,400	13,200	3,900	17,300	3,110	11,000	480
香 川	55,000	11,600	23,800	6,470	8,700	2,510	17,300	3,660	11,100	1,060
愛 媛	43,700	7,410	20,100	3,360	5,000	886	11,600	2,080	9,860	1,290
高 知	48,200	8,260	25,000	4,810	10,200	2,640	11,500	2,160	9,540	752
福 岡	118,200	23,900	45,700	13,200	8,230	1,810	55,400	7,770	12,400	2,140
佐 賀	61,500	22,700	31,000	10,200	5,370	1,190	21,500	10,100	8,130	1,870
長 崎	40,700	9,420	25,900	5,480	12,700	2,740	7,860	1,740	6,070	1,770
熊 本	105,600	27,300	50,300	15,200	12,800	3,130	30,800	6,140	22,600	5,150
大 分	81,200	16,100	27,100	7,800	4,170	1,250	38,900	5,500	13,600	1,850
宮 崎	64,500	17,100	24,400	9,660	5,770	1,720	24,700	5,020	14,200	2,140
鹿 児 島	111,600	24,500	46,000	10,500	22,000	3,010	28,000	5,980	32,100	7,310
沖 縄	597	664	369	394	284	206	60	78	35	45

【参 考】

参考一覧

	ページ
参考 1－1 平成26年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況・・・・・・・・・・	16
1－2 平成26年産水稻玄米のふるい目幅別10 a 当たり収量・・・・・・・・・・	18
1－3 平成26年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）・・・・・・・・・・	19
参考 2 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布 【平成26年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】・・	20
参考 3 平成26年産水稻の作柄表示地帯別作況指数・・・・・・・・・・	21
参考 4 収穫量調査の流れ・・・・・・・・・・	23
参考 5 作況標本筆とは・・・・・・・・・・	24

利用上の注意

- 1 参考の統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (万)	4 桁 (1, 000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入 し ない
例	四捨五入する前（原数）	1, 234, 567	123, 456	12, 345	1, 234	123
	四捨五入した後（統計数値）	1, 235, 000	123, 500	12, 300	1, 230	123

- 2 表中に用いた記号は以下のとおりである。
「－」：事実のないもの
「△」：負数又は減少したもの

【参考 1－1】

平成26年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 都 道 府 県		ふるい目幅別重量分布状況						
		計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
		%	%	%	%	%	%	%
全	国 (1)	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
北	海 道 (2)	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	9.3	85.5
青	森 (3)	100.0	0.8	1.1	1.6	1.9	9.9	84.7
岩	手 (4)	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	11.2	83.6
宮	城 (5)	100.0	0.7	0.9	1.4	1.7	11.1	84.2
秋	田 (6)	100.0	0.6	1.2	1.6	2.8	12.5	81.3
山	形 (7)	100.0	0.6	0.9	1.2	2.2	11.7	83.4
福	島 (8)	100.0	0.4	1.2	1.6	2.0	11.2	83.6
茨	城 (9)	100.0	0.2	1.1	1.7	2.5	15.7	78.8
栃	木 (10)	100.0	0.8	1.2	2.3	2.8	19.7	73.2
群	馬 (11)	100.0	1.6	1.6	3.3	6.9	23.2	63.4
埼	玉 (12)	100.0	1.1	1.6	2.8	3.8	24.6	66.1
千	葉 (13)	100.0	0.6	0.9	1.9	2.6	17.8	76.2
東	京 (14)	100.0	1.6	2.4	3.7	4.9	25.9	61.5
神	奈 川 (15)	100.0	2.0	1.8	4.0	4.5	23.4	64.3
新	潟 (16)	100.0	0.6	1.2	1.5	2.0	11.5	83.2
富	山 (17)	100.0	0.5	1.0	1.3	2.1	14.9	80.2
石	川 (18)	100.0	0.7	1.0	1.3	1.9	11.3	83.8
福	井 (19)	100.0	0.8	1.5	1.9	2.7	17.3	75.8
山	梨 (20)	100.0	1.2	1.9	2.1	3.8	18.4	72.6
長	野 (21)	100.0	1.0	1.7	1.8	3.0	15.6	76.9
岐	阜 (22)	100.0	1.0	1.6	2.1	2.7	14.6	78.0
静	岡 (23)	100.0	0.7	1.4	2.0	2.8	14.9	78.2
愛	知 (24)	100.0	0.7	1.2	1.8	2.4	13.7	80.2
三	重 (25)	100.0	1.0	1.8	2.4	2.6	13.8	78.4
滋	賀 (26)	100.0	1.1	1.8	2.3	2.7	14.1	78.0
京	都 (27)	100.0	0.7	1.5	1.7	1.6	10.8	83.7
大	阪 (28)	100.0	1.3	2.1	4.3	3.4	19.6	69.3
兵	庫 (29)	100.0	1.2	1.7	2.6	3.1	17.1	74.3
奈	良 (30)	100.0	0.7	1.5	1.6	2.3	11.6	82.3
和	歌 山 (31)	100.0	0.9	1.6	2.1	2.4	13.9	79.1
鳥	取 (32)	100.0	1.0	1.4	1.8	2.8	12.8	80.2
島	根 (33)	100.0	0.8	1.3	2.0	2.0	11.5	82.4
岡	山 (34)	100.0	1.1	1.7	2.5	2.8	16.1	75.8
広	島 (35)	100.0	0.9	1.5	2.0	2.2	12.5	80.9
山	口 (36)	100.0	1.0	1.7	2.4	2.9	17.5	74.5
徳	島 (37)	100.0	1.6	2.1	3.5	3.6	20.0	69.2
早 期 栽 培 (38)		100.0	1.7	2.3	4.0	4.2	23.7	64.1
普 通 栽 培 (39)		100.0	1.5	2.0	3.2	3.2	17.7	72.4
香 川 (40)		100.0	1.5	2.9	3.8	5.5	26.7	59.6
愛 媛 (41)		100.0	1.3	1.9	2.8	4.2	20.8	69.0
高 知 (42)		100.0	0.8	1.1	1.5	2.7	13.4	80.5
早 期 栽 培 (43)		100.0	0.6	0.8	1.1	2.2	11.5	83.8
普 通 栽 培 (44)		100.0	1.1	1.6	2.1	3.4	16.6	75.2
福 岡 (45)		100.0	1.6	2.7	3.8	4.6	22.4	64.9
佐 賀 (46)		100.0	1.2	1.8	3.0	3.2	17.6	73.2
長 崎 (47)		100.0	1.3	2.8	3.6	5.2	25.9	61.2
熊 本 (48)		100.0	1.4	2.4	3.3	4.0	20.8	68.1
大 分 (49)		100.0	1.6	3.3	3.8	7.1	26.2	58.0
宮 崎 (50)		100.0	1.2	1.8	2.6	4.0	22.9	67.5
早 期 栽 培 (51)		100.0	0.7	1.0	1.4	2.4	19.0	75.5
普 通 栽 培 (52)		100.0	1.6	2.3	3.4	5.2	25.7	61.8
鹿 児 島 (53)		100.0	1.3	2.2	3.2	4.2	20.4	68.7
早 期 栽 培 (54)		100.0	1.0	1.5	2.4	3.4	20.3	71.4
普 通 栽 培 (55)		100.0	1.4	2.4	3.4	4.4	20.4	68.0
沖 縄 (56)		100.0	1.8	3.6	3.4	4.7	16.5	70.0

注：1 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

対平均差								
計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上		
0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2		(1)
0.0	0.1	0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 3.8	3.8		(2)
0.0	0.2	0.3	0.3	0.2	0.0	△ 1.0		(3)
0.0	0.2	0.5	0.2	0.2	△ 0.3	△ 0.8		(4)
0.0	0.2	0.1	0.3	0.1	△ 1.4	0.7		(5)
0.0	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.7	0.8		(6)
0.0	0.0	0.2	△ 0.2	0.1	△ 1.8	1.7		(7)
0.0	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	△ 0.9		(8)
0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.7	△ 2.4	4.2		(9)
0.0	△ 0.1	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.7	1.0		(10)
0.0	0.3	△ 0.3	0.2	0.7	0.3	△ 1.2		(11)
0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	0.2	0.4		(12)
0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.7	3.1		(13)
0.0	0.8	1.1	1.3	1.2	7.7	△ 12.1		(14)
0.0	0.5	0.4	1.2	0.9	5.3	△ 8.3		(15)
0.0	0.1	0.2	△ 0.1	0.1	△ 0.7	0.4		(16)
0.0	0.0	0.3	0.1	0.1	0.2	△ 0.7		(17)
0.0	0.2	0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.4	0.2		(18)
0.0	0.1	0.3	0.3	0.0	2.4	△ 3.1		(19)
0.0	0.3	0.4	0.0	0.7	0.0	△ 1.4		(20)
0.0	0.3	0.5	0.3	0.4	1.7	△ 3.2		(21)
0.0	0.1	0.5	0.5	△ 0.1	2.2	△ 3.2		(22)
0.0	0.3	0.4	0.5	0.8	3.0	△ 5.0		(23)
0.0	0.0	0.3	0.4	0.3	1.0	△ 2.0		(24)
0.0	△ 0.2	0.4	0.6	△ 0.6	△ 1.1	0.9		(25)
0.0	0.2	0.4	0.2	0.1	0.7	△ 1.6		(26)
0.0	0.1	0.4	0.2	△ 0.2	1.1	△ 1.6		(27)
0.0	0.1	0.3	0.5	△ 0.4	1.8	△ 2.3		(28)
0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	2.2	△ 3.0		(29)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.6	△ 3.0	4.2		(30)
0.0	△ 0.1	0.2	0.3	0.0	0.6	△ 1.0		(31)
0.0	0.2	0.2	0.2	0.4	2.0	△ 3.0		(32)
0.0	0.2	0.4	0.6	△ 0.1	0.3	△ 1.4		(33)
0.0	0.3	0.4	0.6	0.4	3.2	△ 4.9		(34)
0.0	0.2	0.3	0.4	0.2	1.1	△ 2.2		(35)
0.0	0.1	0.3	0.5	0.0	2.6	△ 3.5		(36)
0.0	0.5	0.5	1.2	0.5	6.2	△ 8.9		(37)
0.0	0.7	0.9	2.0	1.6	10.4	△ 15.6		(38)
0.0	0.4	0.2	0.7	△ 0.2	3.6	△ 4.7		(39)
0.0	0.3	0.4	0.1	0.0	1.2	△ 2.0		(40)
0.0	0.3	0.3	0.5	0.8	3.9	△ 5.8		(41)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 1.4	2.0		(42)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	△ 2.5	3.4		(43)
0.0	0.0	0.1	0.0	△ 0.4	0.5	△ 0.2		(44)
0.0	0.4	0.6	1.0	0.2	3.7	△ 5.9		(45)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.3	△ 0.4	△ 0.5	0.8		(46)
0.0	0.0	0.8	0.2	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.2		(47)
0.0	0.3	0.6	0.4	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.8		(48)
0.0	0.3	0.6	0.2	1.0	1.3	△ 3.4		(49)
0.0	0.2	0.2	0.3	0.3	3.1	△ 4.1		(50)
0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	2.6	△ 2.2		(51)
0.0	0.4	0.5	0.6	0.6	3.5	△ 5.6		(52)
0.0	0.4	0.7	0.8	0.3	0.8	△ 3.0		(53)
0.0	0.2	0.3	0.3	△ 0.3	△ 3.0	2.5		(54)
0.0	0.4	0.8	0.9	0.5	1.8	△ 4.4		(55)
0.0	0.6	0.9	0.7	0.1	△ 1.3	△ 1.0		(56)

【参考 1－2】

平成26年産水稻玄米のふるい目幅別10 a 当たり収量

単位：kg

全 国 都道府県	1.70mm 選 別	1.75mm 選 別	1.80mm 選 別	1.85mm 選 別	1.90mm 選 別	2.00mm 選 別
全 国	536	532	524	513	499	420
北海道	577	573	566	558	547	493
青森	610	605	598	589	577	517
岩手	562	558	551	543	533	470
宮城	559	555	550	542	533	471
秋田	596	592	585	576	559	485
山形	623	619	614	606	592	520
福島	560	558	551	542	531	468
茨城	548	547	541	532	518	432
栃木	538	534	527	515	500	394
群馬	500	492	484	468	433	317
埼玉	501	495	487	473	454	331
千葉	558	555	550	539	525	425
東京都	416	409	399	384	364	256
神奈川県	500	490	481	461	439	322
新潟	547	544	537	529	518	455
富山	541	538	533	526	514	434
石川	508	504	499	493	483	426
福井	510	506	498	489	475	387
山梨	547	540	530	519	498	397
長野	597	591	581	570	552	459
岐阜	482	477	469	459	446	376
静岡県	514	510	503	493	479	402
愛知県	504	500	494	485	473	404
三重	491	486	477	465	453	385
滋賀	502	496	487	476	462	392
京都	507	503	496	487	479	424
大阪	495	489	478	457	440	343
兵庫県	487	481	473	460	445	362
奈良	514	510	503	494	483	423
和歌山	492	488	480	469	458	389
鳥取	498	493	486	477	463	399
島根	503	499	492	482	472	414
岡山	493	488	479	467	453	374
広島	497	493	485	475	464	402
山口	483	478	470	458	444	360
徳島	452	445	435	419	403	313
早期栽培	448	440	430	412	393	287
普通栽培	454	447	438	424	409	329
香川	468	461	447	430	404	279
愛媛	490	484	474	461	440	338
高知	438	434	430	423	411	353
早期栽培	470	467	463	458	448	394
普通栽培	393	389	382	374	361	296
福岡	478	470	457	439	417	310
佐賀	480	474	466	451	436	351
長崎	463	457	444	427	403	283
熊本	500	493	481	465	445	341
大分	489	481	465	446	412	284
宮崎	486	480	471	459	439	328
早期栽培	488	485	480	473	461	368
普通栽培	485	477	466	450	424	300
鹿児島	461	455	445	430	411	317
早期栽培	455	450	444	433	417	325
普通栽培	463	457	445	430	409	315
沖縄	261	256	247	238	226	183

注： ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、都道府県の10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

【参考１－３】

平成26年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全 国 都道府県						
	1.70mm 選 別	1.75mm 選 別	1.80mm 選 別	1.85mm 選 別	1.90mm 選 別	2.00mm 選 別
全 国	8,438,000	8,370,000	8,252,000	8,084,000	7,856,000	6,615,000
北海道	640,500	636,000	628,300	619,400	607,200	547,600
青森	296,500	294,100	290,900	286,100	280,500	251,100
岩手	309,100	306,900	303,200	298,900	293,000	258,400
宮城	397,400	394,600	391,000	385,500	378,700	334,600
秋田	546,500	543,200	536,700	527,900	512,600	444,300
山形	423,000	420,500	416,700	411,600	402,300	352,800
福島	381,900	380,400	375,800	369,700	362,000	319,300
茨城	409,400	408,600	404,100	397,100	386,900	322,600
栃木	343,800	341,100	336,900	329,000	319,400	251,700
群馬	86,500	85,100	83,700	80,900	74,900	54,800
埼玉	172,300	170,400	167,600	162,800	156,300	113,900
千葉	335,900	333,900	330,900	324,500	315,700	256,000
東京都	661	650	635	610	578	407
神奈川県	15,700	15,400	15,100	14,500	13,800	10,100
新潟	656,900	653,000	645,100	635,200	622,100	546,500
富山	213,700	212,600	210,500	207,700	203,200	171,400
石川	135,100	134,200	132,800	131,000	128,500	113,200
福井	133,600	132,500	130,500	128,000	124,400	101,300
山梨	27,800	27,500	26,900	26,400	25,300	20,200
長野	202,400	200,400	196,900	193,300	187,200	155,600
岐阜	116,200	115,000	113,200	110,700	107,600	90,600
静岡	86,400	85,800	84,600	82,900	80,400	67,600
愛知	147,700	146,700	144,900	142,200	138,700	118,500
三重	144,800	143,400	140,700	137,300	133,500	113,500
滋賀	165,700	163,900	160,900	157,100	152,600	129,200
京都	77,100	76,600	75,400	74,100	72,900	64,500
大阪	27,500	27,100	26,600	25,400	24,400	19,100
兵庫	184,600	182,400	179,200	174,400	168,700	137,200
奈良	46,600	46,300	45,600	44,800	43,800	38,400
和歌山	35,600	35,300	34,700	34,000	33,100	28,200
鳥取	67,700	67,000	66,100	64,900	63,000	54,300
島根	93,600	92,900	91,600	89,800	87,900	77,100
岡山	160,700	158,900	156,200	152,200	147,700	121,800
広島	127,200	126,100	124,100	121,600	118,800	102,900
山口	107,700	106,600	104,800	102,200	99,100	80,200
徳島	59,700	58,700	57,500	55,400	53,300	41,300
早期栽培	23,300	22,900	22,400	21,400	20,500	14,900
普通栽培	36,400	35,900	35,100	34,000	32,800	26,400
香川	67,400	66,400	64,400	61,900	58,200	40,200
愛媛	73,500	72,500	71,100	69,100	66,000	50,700
高知	55,600	55,200	54,500	53,700	52,200	44,800
早期栽培	34,800	34,600	34,300	33,900	33,200	29,200
普通栽培	20,900	20,700	20,300	19,900	19,200	15,700
福岡	179,300	176,400	171,600	164,800	156,500	116,400
佐賀	122,900	121,400	119,200	115,500	111,600	90,000
長崎	61,100	60,300	58,600	56,400	53,200	37,400
熊本	187,500	184,900	180,400	174,200	166,700	127,700
大分	112,000	110,200	106,500	102,300	94,300	65,000
宮崎	90,400	89,300	87,700	85,300	81,700	61,000
早期栽培	38,200	37,900	37,600	37,000	36,100	28,800
普通栽培	52,400	51,600	50,400	48,600	45,900	32,400
鹿児島	105,600	104,200	101,900	98,500	94,100	72,500
早期栽培	24,200	24,000	23,600	23,000	22,200	17,300
普通栽培	81,500	80,400	78,400	75,600	72,000	55,400
沖縄	2,240	2,200	2,120	2,040	1,940	1,570

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、都道府県別の予想収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

【参考２】

水稲における農家等が使用したふるい目幅の分布

【平成26年産水稲作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全 国 都 道 府 県		計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
全 国		100.0	0.3	2.4	24.7	38.5	32.9	1.2
北 海 道		100.0	－	－	3.0	13.9	73.8	9.3
青 森		100.0	－	－	－	1.8	98.2	－
岩 手		100.0	－	－	0.3	5.1	94.6	－
宮 城		100.0	－	－	－	1.5	98.5	－
秋 田		100.0	－	－	1.5	25.3	72.9	0.3
山 形		100.0	－	－	－	17.8	82.2	－
福 島		100.0	－	－	0.9	62.4	36.7	－
茨 城		100.0	0.4	2.2	20.2	75.0	2.2	－
栃 木		100.0	－	0.7	3.5	95.5	0.3	－
群 馬		100.0	2.4	3.0	88.6	4.2	1.8	－
埼 玉		100.0	0.5	33.3	53.0	11.6	0.5	1.1
千 葉		100.0	0.7	2.8	88.3	8.2	－	－
東 京		100.0	－	－	100.0	－	－	－
神 奈 川		100.0	4.3	8.5	78.7	8.5	－	－
新 潟		100.0	－	0.6	2.5	60.3	34.9	1.7
富 山		100.0	－	－	0.4	12.5	86.4	0.7
石 川		100.0	－	－	2.6	47.1	50.3	－
福 井		100.0	－	－	－	0.8	96.2	3.0
山 梨		100.0	－	－	100.0	－	－	－
長 野		100.0	－	0.4	20.6	70.0	7.9	1.1
岐 阜		100.0	－	－	45.2	51.9	2.3	0.6
静 岡		100.0	－	0.5	49.2	50.3	－	－
愛 知		100.0	0.5	－	4.7	52.5	42.3	－
三 重		100.0	－	－	27.6	69.1	2.9	0.4
滋 賀		100.0	－	－	7.3	43.6	49.1	－
京 都		100.0	0.6	－	30.1	54.8	13.9	0.6
大 阪		100.0	11.3	50.7	32.4	5.6	－	－
兵 庫		100.0	－	2.9	43.0	42.1	1.7	10.3
奈 良		100.0	－	－	87.1	12.0	0.9	－
和 歌 山		100.0	－	2.8	95.3	－	1.9	－
鳥 取		100.0	－	－	4.9	93.7	1.4	－
島 根		100.0	－	0.6	5.4	85.7	7.7	0.6
岡 山		100.0	－	0.4	14.6	82.6	0.8	1.6
広 島		100.0	－	0.8	31.7	64.3	3.2	－
山 口		100.0	－	－	3.6	77.2	18.7	0.5
徳 島		100.0	0.6	3.9	93.6	1.9	－	－
香 川		100.0	0.7	26.1	69.7	3.5	－	－
愛 媛		100.0	－	3.2	48.1	48.7	－	－
高 知		100.0	－	1.0	77.8	21.2	－	－
福 岡		100.0	－	2.5	7.7	89.4	－	0.4
佐 賀		100.0	－	－	－	56.7	43.3	－
長 崎		100.0	4.6	24.8	54.9	11.1	4.6	－
熊 本		100.0	－	2.4	33.9	60.6	2.8	0.3
大 分		100.0	－	0.5	58.6	40.9	－	－
宮 崎		100.0	－	0.5	99.0	0.5	－	－
鹿 児 島		100.0	－	－	84.3	15.7	－	－
沖 縄		100.0	10.0	10.0	80.0	－	－	－

注：この表は水稲作況標本（基準）筆農家が選別に使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

【参考3】

平成26年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作 況 指 数	都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作 況 指 数
北 海 道 (107)	石 狩	108	群 馬 (101)	中 毛	101
	南 空 知	108		北 毛	94
	北 空 知	107		東 毛	104
	上 川	108			
	留 萌	109	埼 玉 (102)	東 部	102
	渡 島	105		西 部	102
	檜 山	106	千 葉 (104)	京 葉	104
	後 志	107		九 十 九 里	104
	胆 振	108		南 房 総	104
	日 高	108			
	オホーツク・十勝	115	東 京 (101)	—	101
青 森 (104)	青 森	104			
	津 軽	104		—	101
	南部・下北	106			
岩 手 (105)	北上川上流	105	新 潟 (101)	岩 船	104
	北上川下流	105		下 越 北	101
	東 部	105		下 越 南	103
	北 部	106		中 越	100
宮 城 (105)			富 山 (101)	魚 沼	102
	南 部	106		上 越	102
	中 部	105		佐 渡	98
	北 部	105		—	101
	東 部	104	石 川 (98)	加 賀	97
秋 田 (104)	県 北	104		能 登	98
	県 中 央	104			
	県 南	103	福 井 (98)	嶺 北	98
山 形 (105)	村 山	105		嶺 南	98
	最 上	104	山 梨 (100)	—	100
	置 賜	104			
	庄 内	105		東 信	95
福 島 (104)	中 通 り	104		南 信	95
	浜 通 り	104	岐 阜 (99)	中 信	95
	会 津	103		北 信	101
茨 城 (105)				西 南 濃	99
	北 部	106		中 濃	98
	鹿 行	106		東 濃	99
	南 部	106	静 岡 (99)	飛 騨	99
栃 木 (100)	西 部	103		東 部	98
	北 部	100		西 部	99
	中 部	99			
	南 部	99			

注： 西南暖地の早期栽培等の地域（徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県）は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

【参考3（続き）】

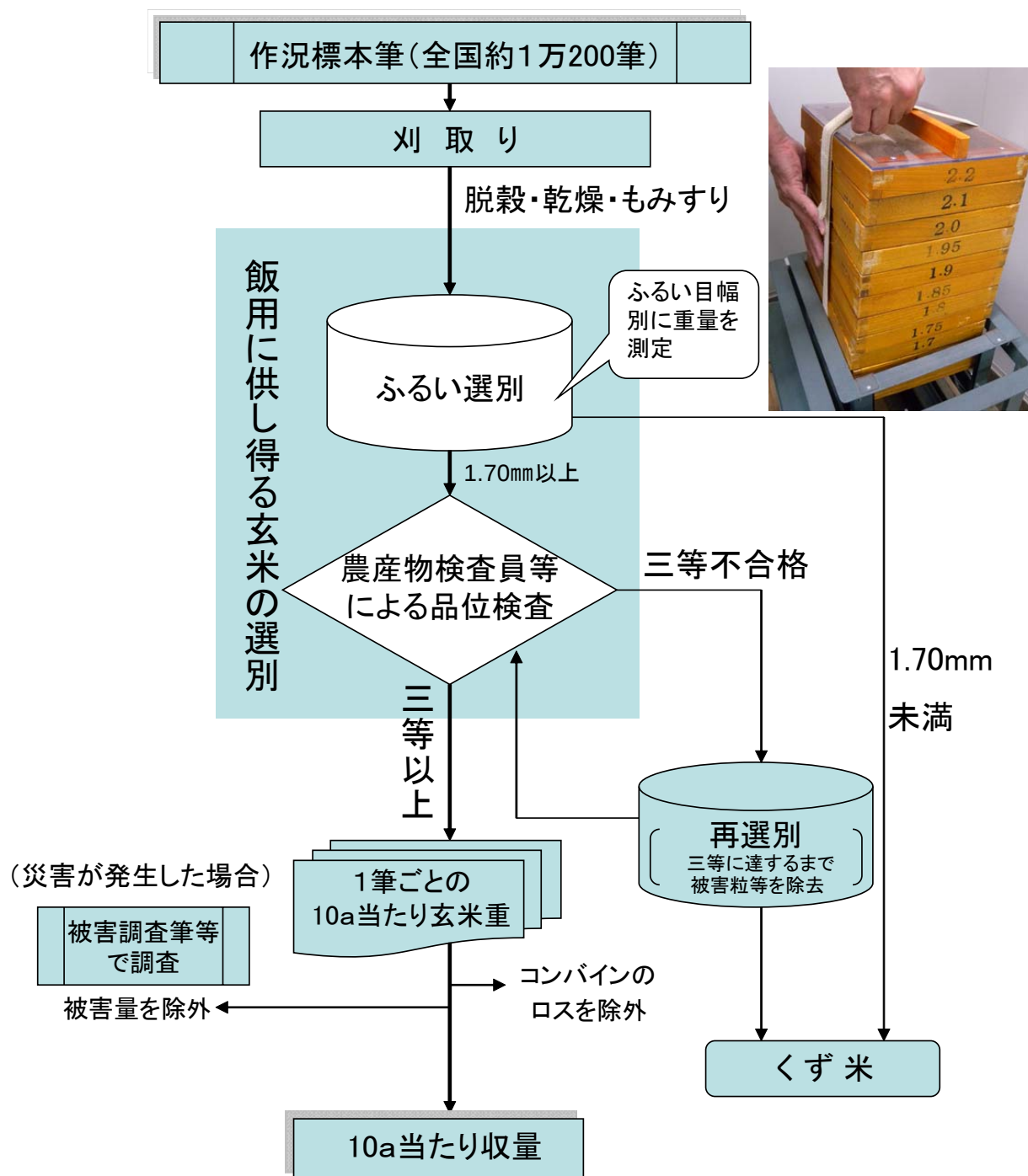
平成26年産水稻の作柄表示地帯別作況指数（続き）

都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作 況 指 数	都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作 況 指 数
愛 知 (99)	尾 張	99	高 知 (95)	中 東 部	96
	西 三 河	100		西 部	93
	東 三 河	100			
三 重 (98)	北 勢	98	福 岡 (96)	福 岡	97
	中 勢	98		北 東 部	97
	南 勢	98		筑 後	95
	伊 賀	99	佐 賀 (92)	佐 賀	92
滋 賀 (97)	湖 南	97		松 浦	94
	湖 北	97	長 崎 (97)	南 部	95
京 都 (99)	南 部	100		北 部	99
	北 部	98		五 島	97
大 阪 (100)	—	100	熊 本 (97)	壱 岐 ・ 対 馬	102
	兵 庫	96		県 北	97
	県 南	98		阿 蘇	97
	県 北 路	98		県 南	98
奈 良 (100)	—	100	大 分 (97)	天 草	98
	和 歌 山	99		北 部	97
	鳥 取	98		湾 岸	97
島 根 (99)	東 部	98		南 部	98
	西 部	96	宮 崎 (98)	日 田	96
島 山 (94)	出 雲	99		広 域 沿 海	100
	石 見	97		広 域 霧 島	94
岡 山 (94)	南 部	95		西 北 山 間	96
	中 北 部	92	鹿 児 島 (95)	薩 摩 半 島	98
広 島 (95)	南 部	97		出 水 薩 摩	94
	北 部	93		伊 佐 始 良	93
山 口 (96)	東 部	94		大 隅 半 島	98
	西 部	97		熊 毛 ・ 大 島	100
	長 北	94	沖 縄 (84)	沖 縄 諸 島	92
徳 島 (95)	北 部	95		八 重 山	81
	南 部	96			
香 川 (94)	—	94			
愛 媛 (98)	東 予	100			
	中 予	97			
	南 予	97			

【参考 4】

収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 5】参照）ごとに一定面積の稲を刈り取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。

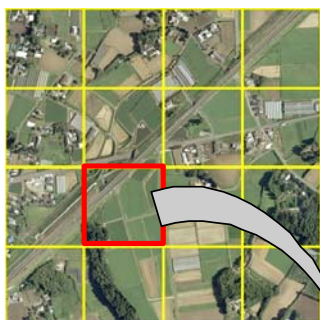


【参考 5】

ふで 作況標本筆とは

ふで
収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆(1枚のほ場を筆と呼ぶ。)は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて以下のように各地で選定し(全国で約1万200筆)調査している。

全国の全ての土地
(母集団)



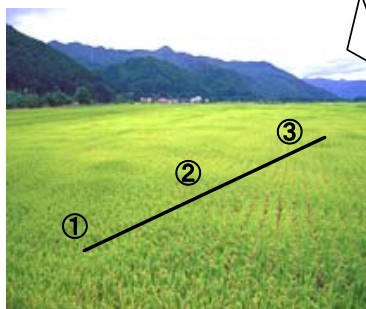
- ① 全国の全ての土地を200m四方(北海道は、400m四方)に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法(人間の恣意を排したくじ引きのような選び方)により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
(200m四方の土地)



- ② 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
(全国で約1万200筆)



- ③ 各作況標本筆の対角線上の3か所(①、②、③)を実測調査箇所として、サンプル採取(坪刈り)を行っている。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び稲調査（水稲・陸稲）収穫量調査として実施し、水陸稲の作付面積、作柄状況・収穫量を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導、共済事業の適切な運営等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に調査を行っている。

なお、全国農業地域の区分は、次のとおりである。

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名
北 海 道	北海道
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北 陸	新潟、富山、石川、福井
関 東 ・ 東 山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東 海	岐阜、静岡、愛知、三重
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四 国	徳島、香川、愛媛、高知
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖 縄	沖縄

3 調査対象数

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

標本単位区：39,369単位区、巡回・見積り：1,720市町村

イ 陸 稲

関係団体調査			巡 回 ・ 見 積 り 市町村数
団体数 ①	有 効 回収数 ②	有 効 回収率 ③=②/①	
団体 28	団体 28	% 100.0	市町村 1,720

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

作況標本筆：10,248筆、作況基準筆：648筆、巡回・見積り：1,720市町村

イ 陸 稲

関係団体調査			標本経営体調査				
団体数 ①	有 効 回収数 ②	有 効 回収率 ③=②/①	母 集 団 経営体数 ④	標本数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有 効 回収数 ⑦	有 効 回収率 ⑧=⑦/⑤
団体 23	団体 20	% 87.0	経営体 4,876	経営体 523	% 10.7	経営体 149	% 28.5

注：「有効回収数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回収はされたが、当年産において作付けがなかった経営体等は含まれていない。

関係団体調査は、調査対象作物の集荷を行っている全ての農協等の関係団体に対して調査を実施している全数調査である。

標本経営体調査の標本抽出は、2010年世界農林業センサスにおいて、調査対象作物を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出（母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した作付面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）したものである。

4 調査事項

(1) 作付面積調査

水陸稲：作付面積

(2) 収穫量調査

ア 水 稲： 登熟状況、10 a 当たり収量、被害状況、被害種類別被害面積・被害量、耕種条件等

イ 陸 稲： 10 a 当たり収量及び収穫量

5 調査期日

(1) 作付面積調査

ア 水 稲： 7月15日現在

イ 陸 稲： 収穫期

(2) 収穫量調査

水陸稲： 収穫期

6 調査方法

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

調査は、標本単位区に対する職員及び統計調査員による実測調査並びに職員による巡回・見積り及び情報収集により行った。

イ 陸 稲

調査は、関係団体に対する往復郵送調査並びに職員による巡回・見積り及び情報収集により行った。

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

調査は、作況標本筆、作況基準筆及び被害調査筆に対する職員による実測調査並びに作況基準筆結果に基づく巡回・見積りにより行った。

ふるい目幅別の調査は、刈取り・もみすりした粗玄米を縦目ふるい（目幅が2.20mm～1.60mmの範囲の縦目ふるい）により、ふるい目幅別に選別し重量を計測することにより行った。

イ 陸 稲

調査は、関係団体及び標本経営体に対する往復郵送調査並びに職員による巡回・情報収集により行った。

7 集計方法

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

対地標本実測調査結果を基に、巡回・見積り結果及び情報収集結果により補完し算出している。

イ 陸 稲

関係団体調査結果を基に、巡回・見積り結果及び情報収集結果により補完し算出している。

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

調査事項について、作況標本筆調査結果を集計し、作況基準筆結果に基づく巡回・見積りにより補完し算出している。

ふるい目幅別については、ふるい目幅別の重量の計測結果を所定目の目幅(2.00、1.90、1.85、1.80、1.75、1.70mm)ごとに集計し取りまとめている。

イ 陸 稲

往復郵送調査結果により算出した10a当たり収量を、必要に応じて巡回・情報収集結果により補完し、作付面積を乗じて算出している。

なお、往復郵送調査結果により算出した10a当たり収量については、関係団体を取り扱う数量の割合がおおむね8割以上の場合は団体調査結果を、おおむね8割未満の場合は標本経営体調査結果を採用している。

8 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの(WCS用稲、わら専用稲等を含む。)のほか、飼料用米、バイオ燃料用米を指す。
- (2) 「作況指数」とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率である。
- (3) 「10a当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢をもとに作成したその年に予想される10a当たり収量をいう。
- (4) 「10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量(原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率をいう。
- (5) 「被害面積」とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量から減収した面積をいう。
- (6) 「被害量」とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量より減収した量をいう。

9 その他

沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある（なお、10月15日現在の沖縄県計の10 a 当たり予想収量及び予想収穫量は、第二期稲に関し10月15日現在では未確定の要素が多いことからその算出には、第二期稲の平年収量を用いたが、第二期稲の作柄が台風の影響等により大きく低下したため、10 a 当たり収量が変動することとなった。）。

これらを含め、この資料の確定した詳細な数値はホームページに掲載（平成27年2月下旬予定）するとともに、その後刊行する『耕地及び作付面積統計』及び『作物統計』に掲載する。

なお、確定した詳細の数値をホームページに掲載した後の正誤情報はホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

○各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」に分類しています。

【関連リンク】

農林水産施策関係ページ：農林水産省＞組織・政策＞大臣官房の部局別トップへ

<http://www.maff.go.jp/j/kanbo/>

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織・政策＞生産局の部局別トップへ

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/>

平成27年2月1日現在で、
2015年農林業センサスを実施します。

- 農林業経営体調査
（平成26年12月中旬～平成27年2月末）
- 農山村地域調査（平成27年4～6月末）



円滑な調査の実施に向けて、
ご協力をお願いします。

農林業センサスホームページ
URL：<http://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc>

— お問合せ先 —

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3681

（直通）03-6744-2045

FAX： 03-5511-8771

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3682

（直通）03-3502-5687

FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 広報普及班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037

FAX： 03-3501-9644